

保護者の
みなさんへ



名古屋市立西特別支援学校
保健指導部 4月号
令和6年4月10日 発行

～ 西特別支援学校 保健室をよろしくお願ひします ～

今年度、本校では新たな新入生を迎え、無事に新年度のスタートを切ることができました。保護者の皆様、改めましてご入学・ご進級おめでとうございます。

さて、春休みが明けお子さんの体調はいかがでしょう？新たな環境に身を置くこの時期は、心も体も疲れやすい状態にあります。そんな時こそご家庭における健康観察の情報はとても大切です。お気づきのことがありましたら、連絡帳等でお知らせいただければと思います。

保健室からも、お子さんが楽しく充実した学校生活を送れるよう養護教諭の梅本と道高の2人でサポートをしていきます。よろしくお願ひします。

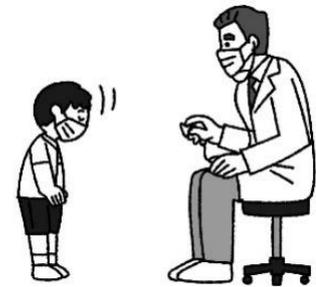


養護教諭：梅本 侑希 みちたか まさと
うめもと ゆうき みちたか まさと



お世話になる学校医等の先生方をご紹介します。

- | | |
|---------|--------------------------------------|
| [内科] | あさい ただひこ
浅井 忠彦 先生 (中川区 浅井医院) |
| [眼科] | こうさか まさし
高坂 昌志 先生 (中川区 こうさか眼科) |
| [耳鼻咽喉科] | あしはら まこと
芦原 誠 先生 (中村区 芦原耳鼻咽喉科院) |
| [歯科] | なかかわ しげひろ
中川 恵裕 先生 (中川区 めぐみ歯科) |
| [精神科] | わたなべ じゅんこ
渡邊 淳子 先生 (豊川市 豊川市民病院) |
| [薬剤師] | ひらおか てるあき
平岡 照章 先生 (東区 しらかべ薬局) |



4月から6月にかけて、定期健康診断が行われます。検査や検診後は、「結果のお知らせ」をお渡しします。また、結果によって「2次検査や精密検査のお知らせ」「受診のおすすめ」をお渡しする場合があります。

受診のおすすめを受け取られたら、お子さんの健康の保持増進のため、医療機関への受診をお願いします。

<年度初めの保健調査について>

- 児童生徒保健カード (全学部)
- 保健調査 (小1のみ)
- [結核・脊柱・四肢] 保健調査 (小・中)
- [脊柱・四肢] 保健調査 (高)

※ 記入・押印漏れにご注意いただき、期日までにご提出をお願いします。



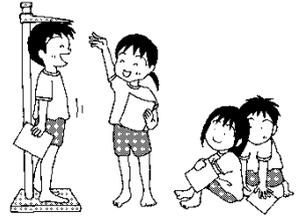
<保健連絡袋について>

健康診断等の保健調査や個人に関わる配布物などは、個人情報保護の観点から「保健連絡袋」を活用しています。

お子さんが持ち帰った時は、内容をご確認の上、提出物がある際は袋へ入れて学校へご提出ください。※ 保健連絡袋は3年間使用します。

【身体測定・体重測定について】

身体測定や体重測定は、身体がバランスよく成長しているかを知るために行っています。身体がバランスよく成長しているかを判断する目安として、身体測定時には、身長と体重から「肥満度」を算出してお知らせします。



「肥満度」は、身長別標準体重に対して、実測体重が何%上回っているか、下回っているかを示します。身体測定、体重測定の結果は、「成長（せいちょう）の記録（きろく）」（カード）に記録してお渡しします。ご家庭にて結果を書き入れて、成長曲線を作成していただき、栄養状態の把握にお役立てください。

お子さんの発育について、気になることがございましたら、お気軽に保健室までお声掛けください。毎週、毎月など定期的に体重を測定することもできます。



爪が伸び過ぎていないかも確認します。

- 身体測定（身長、体重）・・・4、 9、1月
体重測定・・・・・・・・・・ 7、12、2月
- 身体測定、体重測定時には、爪の検査も行います。
- 「成長（せいちょう）の記録（きろく）」は、ご確認後、**保護者確認印**の欄に押印していただき、担任にお戻しください。
- 身体測定による「肥満度」の結果と内科検診時に校医先生の視診により、栄養状態についての受診のすすめをさせていただくことがあります。

【聴力検査について】

昨年度までは、オーディオメータでの検査が難しい場合に、乳児用オーディオメータ（くまの人形）を児童の左右におき、50dBの音を出して、どちらから聞こえているか答えるといった検査を行っていましたが、音がする方を見るなど、音に対して何らかの反応があれば、検査ができたことにしていました。

ただし、この検査方法は、両耳に音が聞こえてしまうので、片方の耳が聞こえにくくても検査ができたことになってしまうといった問題がありました。また、乳児用オーディオメータの校正点検や修理を行えるところがなくなっていたため、名古屋市立の特別支援学校では、今年度より使用しないこととしました。

多くの児童がオーディオメータで検査できるよう、事前に練習をしたり、落ち着いて検査できる環境作りをしたりして、工夫していきたいと思います。



【内科検診について】

内科検診では体操服を胸のあたりまでめくる等の検診の介助は、基本的に養護教諭が行っています。しかし正確な検査・診察のため、必要に応じて、学校医が体操服・下着をめくって視触診したり、体操服・下着の下から聴診器を入れたりする場合があります。ご承知おきください。